

# 平成14年度石川県保育士試験問題

## 教育原理

〔解答は全て解答用紙に記入すること。〕

1 教育基本法について説明しなさい。

2 次の人物に関係する事項を下から選び、記号を記入しなさい。

(1) 及川平治

(2) 倉橋惣三

(3) ポール・ラングラン

(4) フィリップス・アリエス

(5) ロバート・オーエン

ア) 性格形成学院    イ) 「子供」の誕生    ウ) 分団式動的教育法    エ) 誘導保育    オ) 生涯教育論

3 次の説明文の (    ) 内にふさわしい事項を下から選び、記号を入れなさい。

19世紀ごろより、学習における経験や直観の重要性に着目し、子どもを中心に据えた ( 1 ) がヨーロッパやアメリカ合衆国に広がった。アメリカでは ( 2 ) と呼ばれた。その中心的役割を担ったのは、( 3 ) であった。彼の提唱した問題解決学習の流れの中に、( 4 ) による ( 5 ) がある。

ア) キルパトリック    イ) プロジェクト・メソッド    ウ) デューイ    エ) 新教育運動    オ) 進歩主義教育

4 形成的評価について説明しなさい。

5 以下は、教育課程についての説明である。間違っているものに×印をつけなさい。

(1) わが国ではカリキュラムの基準は学習指導要領で示されている。

(2) 学習指導要領は、学校教育法と同等の法律である。

(3) 小学校における教科は、国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育及び道徳である。

(4) 平成14年度から施行された学習指導要領では、小学校1年生から総合的学習の時間が設けられた。

(5) 私立の学校では、教育課程に宗教を加えることができ、それで道徳に代えることができる。

受験番号

# 平成14年度石川県保育士試験解答用紙

## 教育原理

1					
2	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
3	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
4					
5	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

受験番号	得点